

二つの想いが出会って、物語は始まりました。



## びすた〜り誕生物語 120年前の古民家を復活させ 街を元気にしたい

びすた〜りは、120年前の古民家です。  
長町には間口10m 奥行き100mの商店が23軒並んでいました。その内の1軒が家主の田代さんの家で、其の昔は材木屋さんだったそうです。  
平成12年の地震までご自宅として住んでいらしたのですが、そのままでは、解体するしかありませんでした。仙台市の副都心にこのような古民家が存在していることは大変貴重なことで、ぜひ残したいという熱い思いの方々の力が結集して、  
長町遊楽庵 びすた〜りが誕生しました。



これからもこの古民家が、120年後も存在しますようにと願いを込めて漆喰をスタッフで塗り直しました。



地下鉄

長町駅北2番出口 徒歩5分  
七十七銀行 長町支店 南2軒隣

バス

長町三丁目南

駐車場がございませんので公共交通機関をご利用いただけますようお願い申し上げます。

## 長町遊楽庵 びすた〜り

〒982-0011 仙台市太白区長町 3-7-1  
TEL.022-352-7651 FAX.022-352-7652

open 11:00 close 21:30

定休日：毎週月曜日

[www.bistari-nagamachi.com](http://www.bistari-nagamachi.com)

ゆ  
っ  
く  
り  
ゆ  
っ  
く  
り

長町遊楽庵

## びすた〜り



時  
間  
が  
流  
れ  
る



びすた〜り誕生物語

コンサートや芝居が出来て  
ゆっくり楽しめる  
障害者が働ける  
レストランをつくりたい

「びすた〜り」とは、ネパール語で「ゆっくり」という意味です。ネパールで世界最高峰のエベレストを目指す人々は「びすた〜り、びすた〜り」と言いながらゆっくり歩み続けます。もし、少しでも急いだりしたなら、高山病になってしまっただけで登頂を断念しなければなりません。しかし、ゆっくりでも一步一步あゆみ続けることで、頂上まで到達することができるのです。この「ゆっくり」には素晴らしいエネルギーがあるのですが、今の社会ではこのゆっくりのエネルギーを忘れてしまい、いたづらに急ぐことに追われてしまっています。

ここ長町遊楽庵びすた〜りでは、障害のある人たちが自分たちの自立を目指して働いています。彼等は急ぐことは苦手ですが、一步一步ゆっくり歩み、それぞれに自分の頂上を目指しています。

そんな彼等の持つゆっくりのエネルギーを信じ、そして応援していただきたい…。さらに、ここにいらして下さるお客様には、お食事をしたり、お茶をのんだり、お酒を飲みながら、自分たちが忘れていた、ゆっくりのエネルギーを復活させていただければ幸いです。



### 楽しみ方いろいろ

ピアノや音響設備がありますので、様々なイベントが行えます。音楽の発表会、誕生会、記念日のお祝い会等、ご相談いただければ、とってもスペシャルなオリジナルパーティを企画致します。  
お料理内容やご予算等 お気軽にご相談下さい。



### びすた〜りのお料理

びすた〜りでは、名取にある「びすた〜りファーム」で野菜を作っています。地域の方々のご協力もいただきながら、生産者の顔が見える、安心な食材でお料理を提供できるよう心がけています。  
本日のメニューは？ 採りたて野菜次第…。お楽しみに！  
アレルギーや粉食の方もご相談ください。



写真はイメージです。料理の内容は季節の食材によって変わります。